

# 特殊詐欺通信

発行：宇都宮市  
消費生活センター

## ● 市内特殊詐欺被害

宇都宮市では、1～3月の間に計7件の特殊詐欺被害が発生しています。



宇都宮東署管内で詐欺被害が多発しています。

### ○宇都宮3警察署管内の状況

	令和7年(1～3月)	
	件数	金額
中央署	1	300万円
東署	6	1,954万円
南署	0	0万円
計	7	2,254万円

※資料提供は栃木県警察本部

## ● 特殊詐欺の種類別被害

宇都宮市では、「オレオレ詐欺」が多く発生しています。



警察官をかたる複数の者から、犯罪への関与をにおわせる内容の電話や会話で不安をあおり、現金を振り込ませる被害が多発しています。

### ○特殊詐欺の種類・被害件数

	令和7年(1～3月)	
	件数	金額
オレオレ詐欺	3	660万円
架空料金請求詐欺	2	430万円
還付金詐欺	1	178万円
交際あっせん詐欺	1	986万円
計	7	2,254万円

※資料提供は栃木県警察本部

## こんな相談・被害が発生しています！！



「+44」の国際電話番号から電話があり、暗号資産の投資に誘われた。その後、LINEで複数のアプリを使うよう誘導され、暗号資産をだましとられてしまった。・・・(東署)



パソコン使用中に「トロイの木馬に感染した」とメッセージが届き警告画面が表示された。画面の連絡先に電話したところ、補償費として10万円を請求され、電子マネーをだましとられてしまった。・・・(東署)



弁護士や通信販売会社員を名乗る者から携帯電話に電話があり、「会費の未払い料金があり訴訟を準備している」「訴訟を回避するには供託金が必要」などの説明を信じ、現金を指示された場所に発送した。・・・(中央署)



「警視庁遺失物総合窓口」を名乗る電話があった。{+}から始まる国際電話だったが、末尾が「0110」となっており、警察からの電話と誤信させるものだった。・・・(南署)

不安なときは 消費生活センター（616-1547）  
警察の相談ダイヤル（#9110）へ